



児童クラブ入所式説明会

一般質問 町政を問う

■会議録はホームページ「ふじみ町議会会議録」でご覧いただけます。

内容を要約してお知らせします

総合学習の評価は

評価はできていない



小林 節子 議員

質問 「総合学習」をどう評価するか。ゆとり教育が学力を低下させたか。

質問 富士見小児童クラブの現状と今後の対策は。

答弁 4月現在48人が参加を希望していますが、部屋が狭くなり、

答弁 詰め込み教育等の反省から総合学習ができましたが、3年余りの経過の中では、その評価はできていません。

「総合学習」は、教師の創意工夫による授業です。児童生徒に、地域のテーマを与え、自ら生きる力を育てようとするものです。

魅力ある富士見は

今ある資源を活用

質問 付加価値を高め生き残れるような、魅力あるまちづくりは。

答弁 今ある資源を活用して、付加価値をつける必要があります。

手段はイベントや、企業と連携して新しい事業を創出すること、農林業の観光化を目指すことです。それには、一人一人が主体的に関わって、全体的な開発に取り組む必要があります。

質問 落合小通学区の子供増加対策は、住宅団地造成をし、50年間の無償貸与を。

答弁 対策として工業団地へ企業を誘致し、その近くに宅地造成することが考えられます。

しかし実際には、誘致は進んでいない状況で、短期的な解決は無理だろうと考えています。

児童クラブの現状は

富士見地区以外でも検討

今後は富士見地区以外における児童クラブの検討を進めていきます。



五味 滋 議員

人口増対策は

短期的解決は無理

また、落合小の児童数は、現在74名で、134年の歴史の中で最少です。平成23年には、35名に減少する見通しです。